

2014年大学卒業者、平均学資ローン負債額は前年比2%増の2万8,950ドル（10月27日）

大学アクセス・成功研究所（The Institute for College Access & Success : TICAS）は10月27日、2014年の大学卒業者の学資ローン負債に関する調査結果をまとめた報告書「学資ローン負債と2014年卒業生（Student Debt and the Class of 2014）」を発表した。本報告書は、大学卒業時の学資ローン負債額に関する10回目の年次報告書で、これによると、2014年大学卒業者の69%が学資ローン負債を抱えており、平均負債額は2万8,950ドルで、前年の卒業者と比較すると、平均負債額は2%増であることが明らかにされた。また、2014年大学卒業者が抱える学資ローン負債の約17%は民間金融機関からのローンであることも判明した。州別で見ると、デラウェア州など6州で平均学資ローン負債額が3万ドル以上であったのに対し、ユタ州とニューメキシコ州では2万ドル以下で、米国北東部及び中西部に平均負債額の高い州が集中している一方、負債額の低い州は主に西部の州であることが明らかになった。

なお、本報告書は<[http://ticas.org/sites/default/files/pub\\_files/classof2014.pdf](http://ticas.org/sites/default/files/pub_files/classof2014.pdf)>から、本報告書に関するプレスリリースは<[http://ticas.org/sites/default/files/pub\\_files/student\\_debt\\_and\\_the\\_class\\_of\\_2014\\_nr\\_0.pdf](http://ticas.org/sites/default/files/pub_files/student_debt_and_the_class_of_2014_nr_0.pdf)>から、それぞれダウンロード可能。

The Institute for College Access & Success, Student Loan Debt Averages \$28,950 for Class of 2014 Debt Levels Rose More than Twice as Fast as Inflation Over Last Decade  
<http://ticas.org/content/pub/student-loan-debt-averages-28950-class-2014-debt-levels-rose-more-twice-fast-inflation>